

授 業 目 名	聴覚系の構造機能病態	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年(前期)
担 当 教 員 名	島本 裕士	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>[授業概要] 聴覚系の解剖や機能を中心に、検査法についても概説します。</p> <p>[学習目標] 聴覚系の解剖と機能について理解し、代表的な検査方法について理解することを目標とします。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	p 2 オリエンテーション・外耳 耳介、外耳道、外耳道の音響特性と共鳴効果		
第 2 回	p 4 中耳 鼓膜、鼓室、耳管、耳小骨、鼓室筋		
第 3 回	p 7 内耳 骨迷路、膜迷路、ラセン(コルチ)器		
第 4 回	内耳 聴覚伝導路、両耳聴		
第 5 回	p16 難聴 伝音性難聴、感音性難聴、混合性難聴、後迷路性難聴①		
第 6 回	難聴 伝音性難聴、感音性難聴、混合性難聴、後迷路性難聴②		
第 7 回	p20 グループワークー問題作成ー①		
第 8 回	グループワークー問題作成ー②		
第 9 回	p21 聴力検査 オーディオグラム、純音聴力検査(気・骨導)、マスキング		
第 10 回	聴力検査 自記オーディオメトリ、ABLB 検査、DL 検査、SISI 検査		
第 11 回	p30 語音聴力検査 語音了解閾値検査、語音弁別検査、語音了解度検査		
第 12 回	p33 インピーダンス・オーディオメトリ ティンパノメトリ、音響性耳小骨筋反射検査		
第 13 回	p36 他覚的聴力検査 蝸電図、聴性脳幹反応、聴性定常反応、耳音響放射①		
第 14 回	他覚的聴力検査 蝸電図、聴性脳幹反応、聴性定常反応、耳音響放射②		
第 15 回	p41 まとめ		
評 価 方 法	定期テストで評価します。(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	<p>[教科書] 聴覚検査の実際 南山堂</p> <p>[参考図書] 言語聴覚学の解剖生理 ゼムリン 医歯薬出版:必要部分をコピー配布。</p>		
履 修 上 の 留 意 点	<p>他の聴覚系教科と内容が大幅に重複します</p> <p>配布資料は 1 冊にまとめ、シラバスにページ番号を記載した</p>		
メ ッ セ ー ジ	<p>耳の構造から検査の概要までを行います。検査の練習は他の教科で行います。</p> <p>この授業でしっかり理解しておきましょう。</p>		